

# 目次

目次・編集方針	1
トップメッセージ	2
理念・ビジョン・コーポレートメッセージの全体像	5
<b>中長期経営戦略</b>	
方針と目標	7
キャッシュ・フローの配分	9
TCFD提言への取り組み	10
主要セグメントのレビュー	11
サステナビリティ対談「ビジョンが創り出す持続可能性」	13
<b>キューピーグループの価値創造</b>	
価値創造プロセス	15
<b>価値創造ストーリー</b>	
サラダとタマゴを中心とした生涯健康への貢献	17
野菜をおいしく食べる機会を広げ、世界の食と健康に貢献	19
バリューチェーン全体での課題解決と未来に向けた価値創造	21
<b>経営資本の強化</b>	
自由闊達に挑戦し、喜びを分かち合えるグループへ	23
従業員座談会「多様な人材が活躍できる仕組みづくり」	25
グループの社会的価値向上に向けた知的財産投資	26
研究開発による付加価値の向上および需要の創造	27
技術を駆使した生産性の向上および新たな技術への挑戦	28
お客様とのつながりを大切に価値創造を進化	29
対談「カスタマーサクセスに向けた取り組み」	30
<b>コーポレート・ガバナンス</b>	
コーポレート・ガバナンスの推進	31
取締役会の構成・運営状況と取締役会を支える仕組み	32
業務執行の仕組み	38
リスクマネジメント	39
社外取締役インタビュー「キューピーグループのガバナンス」	40
<b>業績・会社情報</b>	
11年間の財務・非財務サマリー	41
株式情報	43
会社情報	44

## 編集方針

「キューピーグループ統合報告書 2022」は、株主・投資家をはじめとしたすべてのステークホルダーの皆様に対して、当社グループの中長期的な価値創造について、より一層の理解を深めていただくことを目的に、ビジネスの全体像、企業価値創造に向けた戦略や計画を総合的にご報告するために作成したものです。

当社グループの企業価値創造にとって、重要性の高い情報を簡潔にまとめていますので、掲載しきれていない財務情報や社会・地球環境への取り組み、商品や事業活動などに関する情報は、ウェブサイトをご覧ください。

## 対象期間

報告対象期間は2020年12月～2021年11月です。

過去の経緯やデータ、最近の事例を示すことが適当であると判断した場合は、この期間以外のものを報告しています。

## 将来の見通しに関する記述について

本報告書に記載した業績見通しなどの将来に関する記述は、現時点で入手している情報などに基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでいます。

実際の業績などは、様々な要因により、大きく異なる場合があります。

※本報告書における表示単位未満の端数は、切り捨てで表示しています。ただし、億円単位で記載の金額および各種比率は四捨五入にて表示しています。

## ウェブサイトのご紹介

当社グループは、ウェブサイトを通して様々な角度から情報を発信しています。



株主・投資家の皆さまへ  
<https://www.kewpie.com/ir/>



サステナビリティ  
<https://www.kewpie.com/sustainability/>



レシピ・商品  
<https://www.kewpie.co.jp>